第7週 十字架―宇宙の中心

メッセージ鳥瞰　預言の原稿

十字架の地位と原則

Ⅰ 十字架(祭壇によって表徴される)は宇宙の中心です エゼ43:13キュビトによる祭壇の寸法は次のとおりである(そのキュビトは一キュビトと一トファである)。
- 祭壇は宮の中心であり、宮はエルサレムの中心であり、エルサレムは良き地の中心であり、良き地は人の住む地の中心であり、地は宇宙の中心です
- こういうわけで、祭壇が表徴している十字架は宇宙の中心です

Ⅱ 十字架の原則 – 旧創造を終結させる
- 旧創造のあらゆるものと私達に関するすべてのものは終結させられました
  ヘブル2:14…彼が死を通して、死の権能を持つ者、すなわち悪魔を滅ぼすためであり ヨハネ12:31今は、この世が裁きを受ける時である. 今、この世の支配者は追い出される

神のエコノミーの中のキリストと十字架

Ⅲ キリストと十字架は使徒の務めの中心です
- キリストの死は神の力となって、宇宙また人々の間のすべての問題を取り除きました。私達が終結させられるとき、彼の復活の命が私達を通して分け与えられます
  1コリ1:24…キリストは神の力… 2コリ4:12 こうして、死は私達の中で働き、命はあなたがたの中で働くのです

Ⅳ キリストの満ち満ちた務めは、十字架の道を通して、神の永遠のエコノミーを完成します
- 十字架は神の行政の道です。神は十字架によってあらゆるものを統治し、平和をつくり、敵を辱めました
  コロ1:2…彼を通して万物を、すなわち、彼を通して、地にあるもの天にあるものをご自身に和解させ、彼の十字架の血を通して、平和をつくられたのです
  コロ2:15神は支配たちや権威たちをはぎ取り、彼らを公然とさらしものにして、そこにおいて彼らに、凱旋の中で勝ち誇られました

十字架の効力

Ⅴ 十字架の効力 – 死 (消極面)
- キリストの十字架によって、神と人との間の隔ては廃棄され、サタンの反逆の土台は揺り動かされ、サタンの地的王国は破壊され、死とハデスの力は征服され服従させられました
  マタイ27:51-52すると見よ、宮の垂れ幕が上から下まで真っ二つに裂けた. そして地が揺れ動き、岩が裂け、墓が開いて、眠っていた多くの聖徒たちの体が起こされた

Ⅵ 十字架の効力 – 命を解き放つ (積極面)
- 主の突き刺された脇から流れ出た水は、命を分け与え、召会を生み出すためです
  ヨハネ19:34…しかし、兵卒の一人が彼の脇を槍で突き刺すと、直ちに血と水が流れ出た
  ヨハネ12:24…一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それは一粒のままである. しかし、それが死んだなら、多くの実を結ぶ

私達の運命は、キリストの十字架を経験する

Ⅶ 十字架の目的は、私達をキリストのからだへと導くことです(祭壇が宮の前にあることによって表徴される)
- 私達に対する神のすべての対処は、私達がからだの機能する肢体となることができるためです。十字架の働きはキリストのからだをもって究極的に完成します
  エゼ40:47…祭壇が家の前にあった
  ローマ6:6 わたしたちの古い人が彼と共に十字架につけられたのは…もはや、罪に奴隷として仕えることがないためです。 13…義の武器として神にささげなさい。

Ⅷ ですから、キリストのからだを建造するために、私達は特別な方法で十字架を経験する必要があります
- 私達であるすべて、私達が持っているすべてが、十字架上(祭壇)で終結させられ,もはや天然の人の中で生きません
  ガラ2:20わたしはキリストと共に十字架につけられました. 生きているのはもはやわたしではありません. キリストがわたしの中に生きておられるのです;
  1コリ12:27今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです